

● 情報提供、ボランティア・NPO 活動センターの広報

ボランティア・NPO 活動センターでは、地域の様々な団体のボランティア募集やイベント・講座・セミナーの開催について、チラシやポスターの掲示や学内へのニュースレターの発行、希望者にはメールマガジンを配信するなど、様々な形で情報提供を行っています。また、ホームページでは、事業予定や取り組んだ事業の報告、センターの発行物のバックナンバーも掲載しています。

○チラシの配架やポスターの掲示

数あるボランティア情報やイベント・講座・セミナーなどの情報を多くの学生に提供するために、パンフレットスタンドにチラシを見やすく配架・整理したり、センターの掲示板に情報を掲示しています。

チラシの整理や掲示板の管理、センター事務室外でラックの設置などを学生スタッフを中心となって行っており、学生に向けたアプローチを工夫するとともに、この活動をコーディネートに活用しています。

○ボランティア・NPO 活動センター通信

センターの学内での認知度向上や教職員のボランティア活動の促進を目的として、ニュースレターを今年度計3回発行しました。

内容には、教職員が参加可能なボランティア活動や講演などのイベント情報、実施事業の報告などを掲載しました。

今後教職員のボランティア活動の促進に向け、さらに内容を充実させていきたいと考えています。

○メールマガジンの配信

メールマガジンは学生や教職員などを中心に登録があり、今年度のメールマガジン登録者数は本学学生、教職員などを含め、計894人でした。(2012年3月31日現在)

配信は一斉休暇期間を除き、毎月2回、1日に瀬田キャンパスからと15日に深草キャンパスから配信して、今年度は計22回の実施となりました。

内容は、①センター主催のイベントや講演会の案内、②ボランティア情報やイベント・セミナー等の情報、③学生スタッフの執筆によるボランティア関連や社会問題に関する特集、④学

生スタッフの紹介という構成になっています。

②では、地域団体の声が直接届くよう、所定の様式で登録団体が作成した記事をセンターへ送付するシステムとなっています。

記事の作成は、学生スタッフが担当し、事務局が最終的に修正等を行って配信しています。これは学生スタッフが情報を把握し、コーディネートへ活かすことを狙いとしています。

メールマガジンを見てボランティアに申込する学生もおり、さらなる内容の充実を目指したいと思います。

○ホームページ

今年度は東日本大震災復興支援に関する活動を積極的に発信し、復興支援ボランティアに参加した学生の声も掲載しました。また体験学習プログラムのページ新設や写真や関連事業のリンクを設定するなどして、閲覧しやすく、活動に参加しやすくするホームページづくりを目指しました。

今後さらに閲覧する方にとって情報を得やすく、ボランティア活動のきっかけとなるようなホームページ運営を行っていききたいと思います。

○講義やゼミ（演習）でのセンター紹介

センターではボランティア活動のきっかけ作



りを目的として、講義やゼミ（演習）の中で、センターの紹介を行うという取り組みを新たに実施しました。

ボランティアコーディネーター（職員）や学生スタッフが、30分～90分のうち、教員が希望する時間で、「ボランティアとは」、「センターの活動紹介」、「ボランティア活動を体験するま

で」などの内容やボランティア活動の体験談をパワーポイントなどで紹介したり、センターまで案内を行ったりしました。

深草キャンパス7回、瀬田キャンパス2回の計9回実施し、講義後に学生がボランティア相談に来るなどの効果がありました。